

(様式第2号)

# SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年12月22日
事業者名:	東海理化NExT株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	<ul style="list-style-type: none"><li>・太陽光パネルによる節電</li><li>・塗装工程における設備最適稼働ラインの稼働パターン最適化</li><li>・設備更新時の省電力設備導入</li><li>・空調未使用時の電源オフ徹底</li><li>・照明の未使用時消灯の徹底</li><li>・エアリーク点検によるエネルギーロス削減</li><li>・web会議による出張削減</li><li>・電動成形機への更新</li></ul>	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに, ⑫つくる責任 つかう責任, ⑧働きがいも経済成長も	二酸化炭素排出量の削減 26.5%削減 産業廃棄物排出量の削減 35.0%削減 水使用量の削減 2.2%削減 (2021年実績)	指標	(1)CO2排出量の低減、(2)省資源及びリサイクルの推進 (3) 廃棄物低減、(4)不良率の低減、(5)水使用量の削減
				目標	①二酸化炭素排出量の削減(2024年まで毎年2.083%削減) ②産業廃棄物排出量の削減(2024年まで毎年2.0%削減) ③一般廃棄物排出量の削減(2024年まで毎年2.0%削減) ④水使用量の削減(2024年まで毎年1.0%削減。) ⑤不良率の低減(各生産工程のプロセス毎に詳細に目標を設定)
社会	地域教育機関の職場体験を積極的に受け入れる	⑧働きがいも経済成長も, ③すべての人に健康と福祉を, ⑩平和と公平をすべての人に	21年 職場体験の受け入れ実績4回	指標	高校生の職場体験受入回数
				目標	5件以上/年
経済	ワークフローシステムによる業務時間の削減	①貧困をなくそう, ⑩パートナーシップで目標を達成しよう, ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	残業時間: R5年度10%削減 (R4年度比)	指標	残業時間数の低減
				目標	R6年R5年度比10%以上の削減
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>  職場方針の開示時に周知徹底			
	<input checked="" type="checkbox"/>				